

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	公民館主要行事(社会体育イベント)	担当者	教育委員会	社会教育係
-------	-------------------	-----	-------	-------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	1. 個性を尊重し、心豊かな人生を送れる村／教育・文化の向上／社会体育の充実			
関連する主な計画等	スポーツ基本計画			
根拠法	スポーツ基本法			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他
事業の対象者	全村民			
事業開始年	<input checked="" type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期未定	

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	スポーツを通じて、積極的に社会参加を促し、村民の健康づくりと子どもの健全育成を図る。					
具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会の実施: ①村民ゴルフ・マレットゴルフ大会②村民運動会③阿智村駅伝大会④生涯野球大会 ・各種講習会の開催: ①AED講習会②テーピング講習会③ウォーキング講習会④ランニング講習会⑤スポーツ講演会 ・体育団体への支援: ①体育協会520千円②少年少女スポーツクラブ245千円③チャレンジゆうAchi(民生費3,600千円) 					
実績・効果	<p>各種スポーツイベントもスポーツ推進委員や公民館体育部員を中心に開催しているが、実行委員が主体的に運営していくことがもっと必要。委員や体育部員の負担も分散できる。社会体育施設の充実と、体育協会や総合型地域スポーツクラブの活動により、多くの村民がスポーツに親しむことが可能となっている。講習会を継続的に実施することで、安全かつ自己のレベルに合った参加ができています。</p> <p>※H28年度よりチャレンジゆうAchi運営補助金所管替3,600千円(民生費→社会教育費)</p>					
歳出の内訳(千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	報酬	848	補助金	765		
	報償・旅費	301				
	賃金	176				
	消耗品費	502				
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額(千円)	2,874	2,720	2,592	7,517	6,517
	うち一般財源	2,874	2,720	2,592	7,517	6,517
	うち補助金					
	うち個人負担					
従事職員(人)	正規職員	2	2	2	2	2
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	b	スポーツに対する村民の要求は高い。	C
	手段、成果は妥当か	b	チャレンジゆうAchiとの連携により多くのスポーツを提供できるようになった。	
	対象者の設定は妥当か	c	障害者も参加しやすい配慮が必要。	
	村の関与は妥当か	c	スポーツ推進委員、体育部員を活用し、各地区での取り組みも積極的に行う必要がある。	
有効性	期待された効果が得られたか		個々のレベルにあわせた活動支援も充実してはきたが、後期計画目標の65%までには達していない。	B
効率性	コストの削減に努めたか	a	参加費=経費となるため、最小限の支出となるよう、実行委員会で講師選定等考慮している。	C
	効率性を高める工夫はされたか	c	実行委員会に委ねている。	
公平性	受益者負担は適切か		受益者負担の原則で、実行委員会で参加費を決め、運営実施している。	B
総合評価	C			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	障害者もスポーツに親しめるようハード面(施設・器具)の整備・改善を行っていく必要がある。施設が老朽化する中、管理費・修繕費の削減に努める必要あり。実行委員会強化も合わせて必要。だれでも参加しやすい大会になるよう、参加費の検討も必要。
今後の取り組み	より多くの村民(高齢者・障害者も)が参加できるよう、常に内容について検討し、実施していく。多くの村民が生涯にわたりスポーツを楽しめるよう、定期的に安全講習会を実施するとともに、多様化する種目にも対応できるよう環境整備を進める。